

療育研修会

鳥取県 支部

◆テーマ、鳥取しゃんしゃん傘踊りの歴史を学ぶ鑑賞体験
しょう!! 講師 池本 公貴

しゃんしゃん傘踊りチーム「百花繚蘭」さんをお招きし、代表の
池本公貴さんにしゃんしゃん傘踊りの^(名前の由来)歴史について学びました。

(鳥取市国府町で江戸時代後期の雨乞祈願の花笠踊りが原形
・これに明治の末剣舞の形をとり込め長柄の大傘で踊るようになった
・この踊りを誰でも踊れるようにアレンジし、昭和40年からこの踊りを
とり入れた祭りを行うことになったのが「しゃんしゃん祭り」
・「しゃんしゃん」というのは「鈴の音がしゃんしゃん鳴る」「鳥取市街地の
温泉で湯がしゃんしゃん沸く」という意味で名づけられた

その後 百花繚蘭さんの 元気のある すばらしい 傘踊りを
鑑賞し、参加者も 実際に 大きな傘を 持たせてもらった
傘踊りの体験を行いました。

コロナにより 4年ぶりにようやく、たくさんの方に お逢いする
事ができ つもる話をしたり 楽しい体験をとおして
生きる 活力を いただいたと 感じました。

療育研修会実施状況

鳥取県

支部

参加数

56名

実施場所

東郷温泉 国民宿舎 水明荘



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

4年ぶりにみなさんにお逢いでき、直接逢うこと、ふれ合うことの大切さを実感しました。

百花繚蘭さんによる素晴らしい傘踊りに参加されたみなさんも大いに盛り上がり、また実際に傘をもち、傘踊りの歴史を学んだことでとても楽しく学んだり元気をいただきました。

療育相談会も様々な相談があり、医療、行政関係者があられることで的確なアドバイスなどがいただけ、とても充実した相談会でした。

参加されたみなさまも、ぜひ来年も参加してほしいと、半年に向けて、計画を立てていこうと役員とも話しました。

